

シオノギ[®]PV軟膏

シオノギ製薬

シオノギPV軟膏は、アンデラッグステロイドを含む4つの有効成分を配合し、しっしん、かゆみなどにすぐれた効きめを発揮する軟膏剤です。皮ふの保護作用の高い軟膏タイプです。

……特徴……

- ◇ アンデラッグステロイドの一つである「ブレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル」がしっしん、かゆみなどをともなう炎症をおさえます。
- ◇ 「クロタミトン」が皮ふに軽い灼熱感を与え、かゆみをおさえます。
- ◇ 「トコフェロール酢酸エステル」が皮ふの末梢血管の血流を改善し、治療効果を高めます。
- ◇ 「イソプロピルメチルフェノール」の皮ふへの殺菌作用により、二次感染による悪化を防ぎます。

アンデラッグステロイドとは

皮ふ表面の患部で効果を発揮したのち、体内に吸収されると作用の弱い物質に変化する性質をもつ成分です。



使用上の注意……

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用がおこりやすくなります)

1. 次の部位には使用しないでください

- (1) 水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむしなど または化膿している患部
- (2) すり傷、切り傷
- (3) 目や目の周囲、口唇などの粘膜の部分など

2. 次の場合には使用しないでください

- (1) 美容目的の使用 (2) かぶれ防止のための化粧下、ひげそりあと
- (3) にきび (4) 赤ら顔(赤鼻)
- (5) おむつかぶれ(しっしん以外の原因によることが多い)

3. 顔面には広範囲に使用しないでください

4. 長期連用しないでください

よくなれば中止してください。だらだらと無用に長く使わないでください。

相談すること



1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください

- (1) 医師の治療を受けている人 (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
- (3) 薬などによりアレルギー症状をおこしたことがある人
- (4) 患部が広範囲の人 (5) 湿潤やただれのひどい人

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、乾燥感、刺激感、熱感、ヒリヒリ感
皮膚(患部)	みずむし・たむしなどの白せん、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3. 5～6日間使用しても症状がよくなりえない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者にご相談ください

……効能・効果※……

しっしん、かゆみ、虫さされ、皮膚炎、あせも、かぶれ、じんましん

※「効能・効果」から「ただれ」を削除

……用法・用量……

1日数回 適量を患部に塗擦してください。

<用法・用量に関する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 目に入らないようにご注意ください。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4) 外用にのみ使用し、内服しないでください。
- (5) ごしごしすりこまないで、のばすようにうすくぬってください。
(あつめにぬっても効きめが高まるわけではありません)
- (6) 始めは1日に2～3回ぬり、よくなるにつれて回数をへらしてください。
- (7) 塗擦後、その部位をラップフィルムなどの通気性の悪いもので覆わないでください。

……成分・分量……

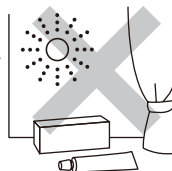
シオノギPV軟膏は、半透明、白色の軟膏で、1g中に次の成分を含有しています。

成 分	含量(1g中)	はたらき
プレドニゾン吉草酸エステル 酢酸エステル	1.5mg	アンデドラッグステロイドの一つで、しっしん・かゆみなどをともなう炎症をおさえる
クロタミトン	50.0mg	皮膚に軽い灼熱感を与え、かゆみをおさえる
トコフェロール酢酸エステル	5.0mg	皮膚の末梢血管の血流を改善し、治療効果を高める
イソプロピルメチルフェノール	1.0mg	皮膚への殺菌作用により、二次感染による悪化を防ぐ

添加物としてトリエタノールアミン、クエン酸、モノステアリン酸グリセリン、白色ワセリンを含有しています。本剤は有効成分による特異なにおいを有します。

……保管および取扱い上の注意……

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない、涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり、品質が変化します)
- (4) 使用期限をすぎた製品は、使用しないでください。



……お問い合わせ先……

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記までお願いいたします。

塩野義製薬株式会社「医薬情報センター」

電話:大阪 06-6209-6948, 東京 03-3406-8450

受付時間:9時～17時(土、日、祝日を除く)

「副作用被害救済制度」について

(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

®:登録商標

販売元

塩野義製薬株式会社

大阪市中央区道修町3丁目1番8号

製造販売元

新生薬品株式会社

富山県中新川郡上市町横越16番1